

## 第4章 みどりあふれる持続可能なエコタウン

エネルギーや資源を多量に消費する浪費型の生活を見直し、人と自然がともに生きる、みどりあふれる持続可能なまちをめざします。

### ◆施策体系

<b>1 低炭素社会</b>
1 地球温暖化緩和策の推進
2 エネルギー使用に伴う環境負荷の低減
3 気候変動の影響への適応
<b>2 みどり・生物</b>
1 生物多様性への理解の推進
2 人と自然との絆の強化
3 みどりと水の保全
<b>3 循環型社会</b>
1 『もったいない』社会の形成
2 ごみ処理の低炭素化の推進
3 ごみの適正な処理の推進
<b>4 大気・水環境等</b>
1 大気環境の保全
2 水環境等の保全
3 土壌・地盤環境の保全
4 生活環境対策の推進
5 化学物質の環境リスクの管理

# 第1節 低炭素社会

## ◆◆◆評価指標◆◆◆

市域における温室効果ガス排出量の削減率				環境政策課				
現状値	H28	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	4.8		7.6	9.3	11.0	12.7	14.4	16.1
	単位：%		実績値	未確定				

地球温暖化対策の効果を示す指標です。  
 現 状：「所沢市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」に掲げる目標で、平成25年度を基準年度とした温室効果ガス排出量の平成28年度の削減割合です。  
 目 標：令和6年度までに16.1%の削減をめざすものです。

### 4-1-1 地球温暖化緩和策の推進

(千円)

最優先	概要	「所沢市マチごとエコタウン推進計画(第3期所沢市環境基本計画)」に基づき、総合的・計画的に環境施策の推進を図るとともに、創エネ、再エネシステム導入に対する助成など重点実施計画に掲げられている各種事業を展開し、市域の一層の低炭素化を推進する。	指標	既存	R2	67,083
			期間：R元～R10	R3	67,069	
	概要	災害等により停電が発生した場合でも、上下水道局庁舎において業務が継続できるよう局庁舎に太陽光パネル及び蓄電池を設置するものである。防災機能の強化を図り、併せて平時における温室効果ガスの排出量も削減する。	新規	R2	25,000	
			期間：R2～	R3	0	
優先	概要	埼玉県環境基本条例の基本理念にのっとり、地球温暖化対策に関し必要な事項を定めた埼玉県地球温暖化対策推進条例に基づき、大気汚染防止等の観点から引き続き低公害車導入を進めていくものである。	指標	既存	R2	9,200
			期間：H13～	R3	11,237	
	概要	埼玉県環境基本条例の基本理念にのっとり、地球温暖化対策に関し必要な事項を定めた埼玉県地球温暖化対策推進条例に基づき、大気汚染防止等の観点から引き続き低公害車導入を進めていくものである。	R4	11,237		
			R5	11,237		

### 4-1-2 エネルギー使用に伴う環境負荷の低減

(千円)

最優先	概要	「所沢市マチごとエコタウン推進計画」に基づき、低炭素社会の構築に向け、メガソーラー所沢等を運営するとともに、所沢版RE100の日の実施を通じて市域の再生可能エネルギー利用を推進する。	指標	既存	R2	65,045
			期間：H30～	R3	65,045	
	概要	「所沢市マチごとエコタウン推進計画」の「低炭素社会の構築」の具体策としてFCVなどの次世代自動車の普及推進を掲げていることから、市が率先して導入し、広く市民に普及啓発を行うとともに、外部給電器を導入し、災害時等の緊急用電源としても活用する。	新規	R2	8,716	
			期間：R2	R3		
優先	概要	「所沢市マチごとエコタウン推進計画」に基づき、学校などの公共施設に太陽光発電設備を積極的に整備することで、再生可能エネルギーの普及と市域の低炭素化を進めるとともに、蓄電池を同時に導入することで、災害時の電源確保を実現する。	指標	新規	R2	34,921
			期間：R2	R3		
	概要	「所沢市マチごとエコタウン推進計画」に基づき、学校などの公共施設に太陽光発電設備を積極的に整備することで、再生可能エネルギーの普及と市域の低炭素化を進めるとともに、蓄電池を同時に導入することで、災害時の電源確保を実現する。	R4			
			R5			

### 4-1-3 気候変動の影響への適応

(千円)

最優先 概要	所沢市総合治水対策事業(清柳橋改築事業) 道路建設課	既存	R2	303,714
		期間: H30~R5	R3	334,725
			R4	215,594
			R5	100,500

本市を流域に持つ柳瀬川における今後の浸水被害の軽減を図るために、東川との合流点下流に位置する清柳橋について、道路管理者である所沢市と清瀬市及び河川管理者である埼玉県とともに改築に取り組むものである。

#### ◆◆◆事業目標

#### 4-1-1 市の事務事業から発生する温室効果ガスの削減率 環境政策課

	H28	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	15.2		20.2	21.9	23.6	25.2	26.9	28.6
単位: %		実績値	未確定					

市の事務事業から発生する温室効果ガスに関して、市の率先取組による削減状況を示す指標です。  
 現状: 平成28年度における、平成25年度基準年度とした温室効果ガスの削減割合です。  
 目標: 令和6年度までに28.6%をめざすものです。

#### 4-1-2 市域における再生可能エネルギー設備の総出力 環境政策課

	H28	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	33.6		36.6	37.8	39.0	40.2	41.4	42.6
単位: MW		実績値	未確定					

市内に設置されている太陽光発電システム等の再生可能エネルギー設備の総出力を示す指標です。(国の統計値を用いた推計値)  
 現状: 平成28年度末の、資源エネルギー庁が公表している「B表 市町村別認定・導入量」における再生可能エネルギー設備の導入容量です。  
 目標: 令和6年度までに42.6MWをめざすものです。

#### 4-1-3 雨水流出抑制指導による施設の設置割合 河川課

	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	100		100	100	100	100	100	100
単位: %		実績値	未確定					

河川・水路の氾濫防止や地下水のかん養を図る取り組み状況を示す指標です。  
 現状: 平成29年度の開発時における雨水流出抑制指導により、施設を設置した事業者の割合です。  
 目標: 毎年度100%をめざすものです。



メガソーラー所沢 (とことこソーラー北野)



市HPで発電量をチェック

## 第2節 みどり・生物

### ◆◆◆評価指標◆◆◆

新たなみどりの確保量			みどり自然課					
現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	55.07		75.00	80.00	85.00	90.00	95.00	98.00
単位:ha	実績値	未確定						

みどりを新たに確保する取り組みの成果を測る指標です。  
 現 状:平成29年度の「所沢市みどりの基本計画」に規定する地域制緑地を新規指定・拡大をした累計の面積です。  
 目 標:令和6年度までに98.00haをめざすものです。



### 4-2-1 生物多様性への理解の推進

### 4-2-2 人と自然との絆の強化

(千円)

重要	事業名	担当課	種別	状況	年度	予算
	ふるさとのみどり啓発事業	みどり自然課		既存	R2	2,313
	みどりのパートナー活動推進事業	みどり自然課	指標	既存	R2	5,046

### 4-2-3 みどりと水の保全

(千円)

優先度	事業名	担当課	種別	状況	年度	予算	
							期間
最優先	森林経営管理事業	みどり自然課	新規	既存	R2	2,970	
			期間: R2~		R3	未定	
	概要	森林経営管理法に基づき、私有人工林のうち、管理状況が不明な森林の所有者に意向を確認し、経営管理の委託申出等があった場合、市が主体となって森林の経営や保全管理の確保を図っていく。				R4	未定
					R5	未定	
	里山保全地域等指定整備事業	みどり自然課	既存	既存	R2	44,981	
			期間: H24~		R3	未定	
	概要	市内に残された貴重な緑地を保全し、未来の子どもたちにふるさと所沢のみどりを継承するため、里山保全地域等の指定を行うとともに、相続や開発等の事由により消失のおそれがある緑地の公有地化を行う。				R4	未定
					R5	未定	
	狭山湖周辺人道橋整備事業	みどり自然課	既存	既存	R2	137,524	
			期間: H27~R3		R3	30,000	
概要	狭山湖周辺を回遊できる散策路を整備することにより、散策者や観光客にみどりの保全と創出の理解を促すとともに、安全確保を図るため、市道5-4号線に景観に配慮した人道橋を設置する。				R4		
				R5			
	所沢カルチャーパーク築造事業	公園課	指標	既存	R2	120,037	
			期間: H5~R3		R3	329,428	
概要	所沢カルチャーパークは、武蔵野の雑木林の保全・活用を図り、市民が身近な自然とふれあう場となる自然環境保全型の総合公園として整備を進めている。今後は、用地取得、管理棟新設、築山整備を行い、令和3年度までに事業完了をめざすものである。				R4		
				R5			
	東川桜舞う遊歩道事業(COOL JAPAN FOREST構想事業)	河川課	既存	既存	R2	10,994	
			期間: H30~		R3	10,994	
概要	「COOL JAPAN FOREST構想」における周辺環境整備の一環として、東川沿いの桜を一層魅力的なものにするため、遊歩道整備によるウッドチップ敷き及び桜の剪定などの維持管理を行うものである。				R4	10,994	
				R5	10,994		
優先	所沢市水生生物調査委託事業	環境対策課	既存	既存	R2	814	
			期間: R元~R3		R3	未定	
	概要	市内の代表的な一級河川である柳瀬川、東川において、水生生物の生息状況を調べ、長期的な河川の水質状況を把握し、安定した水質の評価を行う調査である。				R4	
				R5			

優先	グリーンカーペット促進事業	みどり自然課	既存	R2	630
			期間: H30~	R3	未定
	概要	公共施設を緑化することにより、暑さの抑制を図るとともに、「街中のみどり」を効果的に創出するため、県事業である「みどりいっぱい」の園庭・校庭促進事業」の補助を活用し、日常、子供たちが過ごしている園庭・校庭の一部を芝生化する。		R4	未定
				R5	未定
	公園緑地内樹木間伐事業	公園課	指標	新規	R2
期間: R2~			R3	33,400	
概要	公園・緑地において大木化・老木化し、樹勢が衰えた樹木を対象に間伐を行い、道路や周辺家屋等への倒木を未然に防ぐとともに、緑の再生を促すものである。		R4	33,400	
			R5	33,400	

重要	みどりの基本計画推進事業	みどり自然課	既存	R2	283	
	緑地管理整備推進事業	みどり自然課	既存	R2	72,458	
	保存樹木等指定促進事業	みどり自然課	既存	R2	3,572	
	みどりの街並み創出事業	みどり自然課	既存	R2	159	
	水とみどりがつくるネットワーク計画推進事業	みどり自然課	既存	R2	0	
	ふるさとの川再生事業	河川課	指標	既存	R2	200
	砂川堀水辺保全・散策路整備事業	河川課	既存	R2	50,800	

◆◆◆事業目標

4-2-1 みどりとふれあうイベントの参加者数		みどり自然課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	1,767	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
単位: 人		実績値	1,855				

みどりとふれあうイベントの参加者数を示す指標です。  
 現 状: 平成29年度のみどりのふれあいウォークの参加者数です。  
 目 標: 毎年度2,000人以上をめざすものです。

4-2-2 みどりのパートナーの登録者数		みどり自然課						
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	1,368	目標値	1,395	1,400	1,405	1,410	1,415	1,420
単位: 人		実績値	未確定					

みどりの保全・創出を目的とした「みどりのパートナー制度」の登録者数を示す指標です。  
 現 状: 平成29年度のみどりのパートナー制度に登録した個人及び団体の構成員の人数です。  
 目 標: 令和6年度までに1,420人をめざすものです。

4-2-3 水辺のサポーター・ふるさとの川再生事業団体数		河川課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	8	目標値	8	9	9	9	10
単位: 団体		実績値	8				

河川・水路機能充実に対する取り組み状況を示す指標です。  
 現 状: 平成29年度における河川の清掃等のボランティア活動を行う市民団体数です。  
 目 標: 令和6年度までに10団体をめざすものです。

### 4-2-3 都市公園の整備面積

公園課

H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	141.19	142.41	143.14	144.22	145.24	146.16	148.02
単位: ha	目標値	142.07					
	実績値						

公園の整備状況を示す指標です。

現 状:平成29年度末における都市公園の面積です。

目 標:令和6年度末までに整備面積148.02haをめざすものです。



「所沢市PR空撮動画」より



みどりのふれあいウォーク



所沢カルチャーパーク キャンプ場

### 第3節 循環型社会

#### ◇◆◇評価指標◇◆◇

市民1人1日あたりのごみの排出量			資源循環推進課					
現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	580.0		実績値	579.3	578.5	577.8	577.1	576.4
単位:g/人・日			未確定					

市民1人1日当たりのごみの排出量を測る指標です  
 現 状:平成29年度の年間総ごみ量から、事業活動から出るごみや集団資源回収されたものを除き、市の人口で除して算出した排出量です。  
 目 標:令和6年度までに575.6g/人・日をめざすものです。

#### 4-3-1 『もったいない』社会の形成

(千円)

最優先	プラスチックごみ削減推進事業	資源循環推進課	指標	新規	R2	1,822
			期間:R2~R4		R3	500
	概要	本市におけるプラスチックごみの削減を行うため、様々な普及啓発施策を実施し、プラスチックと賢く付き合う意識を醸成することで、使い捨てプラスチック等の使用抑制を図るものである。令和2年度はリユース食器の貸出事業等を行い、啓発を進める。				
		R4	500			
		R5				
ごみ減量方策推進事業	資源循環推進課	指標	新規	R2	20,199	
		期間:R2		R3		
概要	本市におけるさらなるごみ減量を図るため、審議会を開催し、減量・資源化方策についてご審議いただくとともに、市内の動向調査や情報収集を行うものである。令和2年度は市内動向調査、審議会を実施し、方策の検討を進める。					
	R4					
	R5					
優先	食品ロスゼロのまち推進事業	資源循環推進課	既存	R2	4,255	
			期間:H26~		R3	4,255
	概要	本市における食べ物を無駄にしない意識の醸成とその定着を図るため、食品ロスに関する周知・啓発、食品ロスの削減に取り組む協力店の認定等を行うものである。令和2年度は市内で発生する食品ロスの実態調査、周知啓発を行い、事業を進める。				
		R4	4,255			
R5	4,255					
重要	集団資源回収報償金交付事業	資源循環推進課	指標	既存	R2	69,400
	粗大ごみリユース拡大事業	リサイクルふれあい館	指標	既存	R2	14,170
	もったいないの心推進事業	リサイクルふれあい館		既存	R2	8,104
	もったいないの心啓発事業	リサイクルふれあい館		既存	R2	8,222

#### 4-3-2 ごみ処理の低炭素化の推進

#### 4-3-3 ごみの適正な処理の推進

(千円)

最優先	(仮称)第2一般廃棄物最終処分場整備事業	資源循環推進課	既存	R2	558,607	
			期間:H11~		R3	533,517
	概要	市内で発生する一般廃棄物の最終処分について、自区内処理の原則に基づき、新たな一般廃棄物最終処分場を整備するものである。令和2年度は用地の購入、搬出入路の設計・測量等を行い事業を進める。				
		R4	3,435,304			
		R5	3,369,217			
北野一般廃棄物最終処分場浸出液処理施設整備事業	西部クリーンセンター	新規	R2	33,979		
		期間:R2~R3		R3	190,000	
概要	稼働開始から30年が経過し老朽化が著しい北野一般廃棄物最終処分場の浸出液処理施設の延命化を図るにあたり、水質の経年変化に合わせた処理システムの見直しによる改修費用の削減とランニングコストの低減を図るものである。					
	R4					
R5						

優先	概要	収集車駐車場用地外返還事業	西部クリーンセンター	新規	R2	14,500	
				期間:R2		R3	
					R4		
					R5		

令和2年度から西部クリーンセンター所内の収集管理事務所が移転することから、現在借地している収集車駐車場用地及び職員駐車場用地が不要となるため、原状復帰して返還するものである。

重要	し尿処理施設運営管理事業	資源循環推進課		既存	R2	126,594
	不法投棄防止パトロール及び撤去事業	資源循環推進課	指標	既存	R2	8,295
	ごみ収集事業	収集管理事務所		既存	R2	56,183
	ふれあい収集事業	収集管理事務所		既存	R2	1,402
	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	収集管理事務所		既存	R2	875,000
	一般廃棄物運搬・処分業務委託事業	東部クリーンセンター		既存	R2	330,983
	一般廃棄物運搬・処分業務委託事業	西部クリーンセンター		既存	R2	143,005

◆◇◆事業目標

4-3-1 総ごみ量に対するリサイクル率		資源循環推進課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	28.9	目標値	29.9	30.4	30.9	31.4	31.9	32.4
	単位:%	実績値	未確定					

ごみの資源化に対する取り組み状況を示す指標です。  
 現 状:平成29年度における市民・事業者から排出される全ごみ量のうち、紙類、古布類、鉄・アルミなどを資源化させることができた割合です。  
 目 標:令和6年度までに32.4%をめざすものです。

4-3-2 ごみ焼却発電による場内電気使用量賅率		東部クリーンセンター						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	73.83	目標値	89.78	100	100	100	100	100
	単位:%	実績値	未確定					

東部クリーンセンターにおける、ごみ焼却で得られた電気の場内電気使用量に対する割合を示す指標です。  
 現 状:平成29年度の発電機からの電気で賅っている場内電気使用量の割合です。  
 目 標:令和2年度までに100%をめざすものです。

4-3-3 不法投棄物量		資源循環推進課						
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	26.0	目標値	25.2	24.8	24.4	24.0	23.6	23.2
	単位:t	実績値	未確定					

市で撤去した不法投棄物量を基に、相対的な不法投棄防止対策に関する取り組みの成果を測る指標です。  
 現 状:平成29年度における、市で撤去した不法投棄物量です。  
 目 標:令和6年度の不法投棄物量において、現状の1割以上の削減をめざすものです。



## 第4節 大気・水環境等

### ◆◆◆評価指標◆◆◆

大気環境にかかる環境基準の達成率			環境対策課					
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	86.4	目標値	88.6	90.9	93.1	95.4	97.7	100
	単位：%	実績値	未確定					

大気環境の状況を示す指標です。  
 現 状：平成29年度における、光化学オキシダントや二酸化窒素等の大気汚染物質にかかる環境基準を達成している割合です。  
 目 標：令和6年度までに100%をめざすものです。

### 4-4-1 大気環境の保全

(千円)

重要	大気規制対象事業所検査事業	環境対策課		指標	既存	R2	2,047
	大気汚染状況の常時監視事業	環境対策課			既存	R2	23,421
	有害大気汚染物質等モニタリング調査事業	環境対策課			既存	R2	4,606

### 4-4-2 水環境等の保全

(千円)

重要	水質規制対象事業所検査事業	環境対策課			既存	R2	1,638
	公共用水域等汚濁状況の常時監視事業	環境対策課		指標	既存	R2	6,129
	河川・水路維持管理事業	河川課			既存	R2	36,947

### 4-4-3 土壌・地盤環境の保全

(千円)

優先	概要	スマート浄化槽導入事業	資源循環推進課		新規	R2	420		
						R3	396		
				期間：R2～				R4	396
				県と市において統一された浄化槽の設置状況等の情報管理をするため、県が進めるシステム導入に協力するものである。令和2年度は当該システムを導入することで浄化槽設置場所の管理を向上させ、法定検査の受検率等の向上を図る。				R5	396

### 4-4-4 生活環境対策の推進

(千円)

重要	公害等苦情相談事業	環境対策課		指標	既存	R2	4,872
	「環境美化の日」市内一斉美化清掃活動事業	生活環境課			既存	R2	8,264
	環境推進員活動促進事業	生活環境課			既存	R2	12,760
	あき地の雑草除去指導事業	生活環境課			既存	R2	1,120
	一般家庭生活廃水くみ取り事業	生活環境課			既存	R2	20,494
	犬の登録・狂犬病予防注射管理事業	生活環境課			既存	R2	4,202
	歩きたばこ等防止啓発事業	生活環境課			既存	R2	4,332

### 4-4-5 化学物質の環境リスクの管理

(千円)

重要	ダイオキシン類による汚染状況の常時監視事業(大気、水質及び土壌等)	環境対策課		指標	既存	R2	2,438
	放射性物質による環境汚染の監視・対処事業	環境対策課		指標	既存	R2	131


◆◆◆事業目標

**4-4-1 大気規制対象事業所のばい煙にかかる排出基準適合率** 環境対策課

現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	100		100	100	100	100	100	100
	実績値		未確定					

単位：%

大気規制対象事業所のうち、排出基準等に適合した事業所の割合を示す指標です。  
 現 状：平成29年度の大気規制対象事業所のうち、排出基準等に適合した事業所の割合です。  
 目 標：毎年度100%達成・維持をめざすものです。




**4-4-2 水環境にかかる環境管理目標の達成率** 環境対策課

現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	100		100	100	100	100	100	100
	実績値		未確定					

単位：%

生物化学的酸素要求量やカドミウム等の水質汚濁にかかる環境管理目標のうち、目標を達成しているものの割合を示す指標です。  
 現 状：平成29年度の公共用水域の常時監視事業の結果において目標を達成しているものの割合です。  
 目 標：毎年度100%達成・維持をめざすものです。




**4-4-3 汚染拡散防止率** 環境対策課

現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	87		89	91	93	95	97	100
	実績値		未確定					

単位：%

土壌汚染防止のため、対象事業所のうち汚染拡散防止措置等が実施された割合を示す指標です。  
 現 状：平成29年度の土壌汚染が判明した事業のうち、汚染拡散防止措置等が実施されている事業所の割合です。  
 目 標：令和6年度までに100%をめざすものです。




**4-4-4 苦情相談解決率** 環境対策課

現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	93.2		93.5	93.8	94.1	94.4	94.7	95.0
	実績値		未確定					

単位：%

公害等について寄せられた苦情・相談解決率を示す指標です。  
 現 状：平成29年度の騒音・振動等にかかる苦情相談解決率です。  
 目 標：令和6年度までに95%をめざすものです。



**4-4-5 化学物質排出量** 環境対策課

現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	26.5		26.2	26.0	25.8	25.6	25.3	25.1
	実績値		26.4					

単位：t

市域における化学物質排出量を示す指標です。  
 現 状：平成29年度に報告があったPRTR届出データの化学物質排出量です。  
 目 標：令和6年度までに現状値の5%減をめざすものです。

